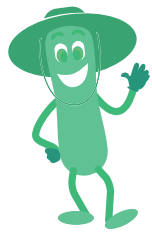


北海道大学のスタートアップ企業

乳酸菌の専門家集団 **LAB バイオテック**が提案する



「ふるさと乳酸菌」づくり

新しい名産づくりの在り方であり、シンプルで明快な町ブランド強化の種となります。



LAB BioTec

夜空に輝く無数の星座群。

「星の如く」の例えの通り夜空の星は無限に存在します。

そして人は有史からこの星ひとつひとつに名前を付けてきました。

そしてその星、星座群は時間、航路など人間に欠かせない生活の指針となり、
今も人間生活に役立っています。

この遠い広大な宇宙と匹敵する無限の世界が私たちの身の回りにも存在します。
それはミクロの世界のことです。



どこにでも存在 - 乳酸菌。

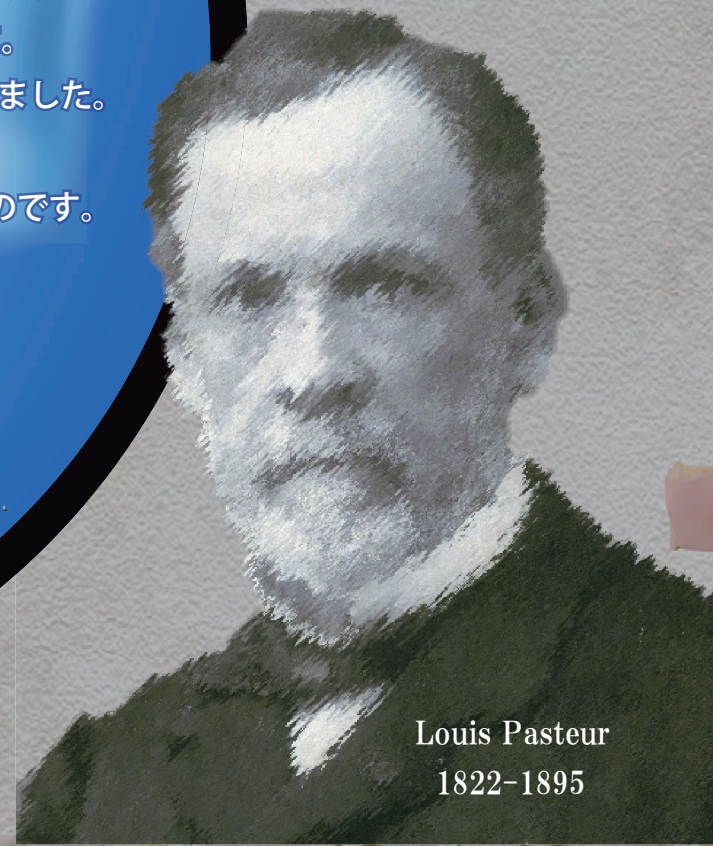
その目に見えないミクロの世界において夜空の星に匹敵するくらいの我々人間に役立ち、注目されているのが乳酸菌です。

乳酸菌はどこにでもあらゆる場所に存在すると言われています。

しかも、その種類がいくらあるかはまだまだ不明であります。

乳酸菌はフランスの科学者パスツールによって 1857 年に発見されました。

有史以来の研究されている星と比べると、
まだまだ新しくこれからも新発見されることの確率が高い世界なのです。



Louis Pasteur
1822-1895

乳酸菌は最初にヨーグルトからその存在を知られるようになりました。

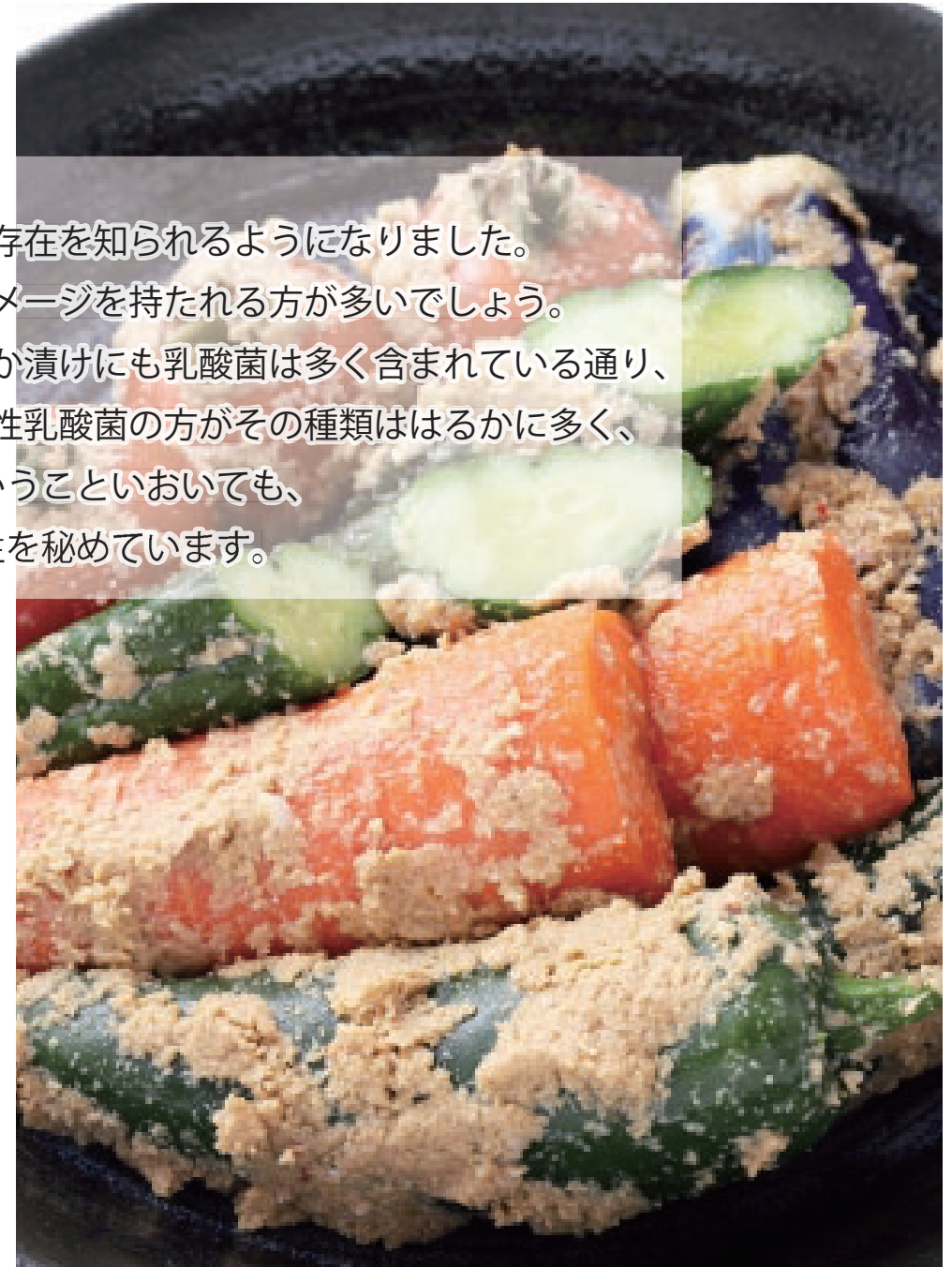
このことから乳酸菌＝乳製品というイメージを持たれる方が多いでしょう。

日本では健康食として長年親しまれているぬか漬けにも乳酸菌は多く含まれている通り、

などからとれる動物性の乳酸菌より、植物性乳酸菌の方がその種類ははるかに多く、

また人間に役立つということにおいても、

また、大きな可能性を秘めています。



乳酸菌は微生物です。

そして悪臭の原因になるような腐敗物質を作らず、むしろそういった菌を撲滅してくれます。

ここでは科学的な小難しい分類や説明をはぶきますが、現在までに発見されている乳酸菌はおよそ **400** 種類。

先ほど、星と比べましたが実は、発見数で言えば星と比べようもなく、まだまだ未知であり、多大な余地が残されています。

しかし、その効能においてはよく知られている悪玉菌を抑える腸内清浄などや体脂肪抑制。

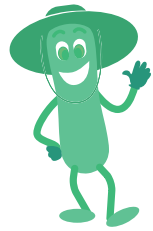
そして免疫機能を高めがん抑制、

アトピー改善など、書ききれないほどであり、また未知の効能の発見も期待できます。

特にコロナで注目を浴びている人間の免疫機能の改善においては大きな期待をされています。

乳酸菌は人の健康において、夜空の星のごとく輝く未来のスターなのです。





嬉しいもの

--- そして新しい健康増進観光に。健康増進名物。 ---
町で作ったオリジナル乳酸菌入りの料理の数々。

もしあなたが故郷をはなれ遠い地にいたとして

たまに届く故郷からの名産品を手にしたとき、これは誰でもうれしいものです。

しかも、これが故郷の人たちが地産した農作物から一所懸命に作り出した唯一無二のふるさと乳酸菌がたくさん入った名産品であれば、遠く離れた縁者の健康を願う故郷の人の気持ちが慮れ、嬉しくも誇らしい気持ちになることでしょう。

免疫力の増進だったり、睡眠を促すものであったりと様々な効能があったり。

その故郷から届いた梱包には、古くから名産であったり、あるいは新しく町の人たちが努力して開発した加工品であったりするでしょう。

舌を喜ばす美味しいものであったり、懐かしいものであったりと。

「ふるさと乳酸菌」は単なる町の加工品新アイテムではありません。

様々な食材（あるいは肥料としても）に百億・千億単位の乳酸菌を込めることができます。

植物性乳酸菌は熱にも強く、食品も味覚に与える影響も小さくすることができ、かつ体内に入っても胃酸にも強く長く胃腸内で活躍します。

多くの食品の健康寄与力をアップすることができるのです。

人々の健康を願う町の愛情そのものと言えます。

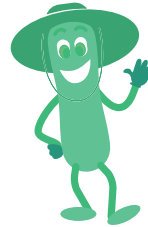


優れた食材や食品は人を感動させます。
それは美味しいから、香りがいいから。もちろんそうです。
しかし人はその味覚や香り以上のことをそこから探ろうとします。
なぜならそこには必ず様々な感動のストーリーがあることを経験的に知っているからです。



乳酸菌を地域の活性化につなげる健康町のパワーワード「乳酸菌の町」

我が町の誇れる**地域遺産**「唯一無二の乳酸菌」のストーリー



Chapter I Start Up

「ふるさと乳酸菌」づくりは町議会、町民が一体となって発見、開発に至る物語が必ず生まれます。

最初は小さく始まった乳酸菌づくりが町の健康増進に役立っていく。

乳酸菌の専門家集団 LAB バイオテックはそのプロセスにおいて全面的なサポートをいたします。



Chapter II

Offical Name

我が町の「ふるさと乳酸菌」がその効能においてユニークな役割が明確になってきたとき、
新星を見つけた天文学者がその星の命名権を持つと同じように、その乳酸菌に好きなネーミングをすることができます。
例えば蘭越米から生まれた「蘭越乳酸菌」。
これは正式機関に登録が可能です。
この名前は永く世界中に残ります。
努力の末、成し遂げた名前です。
このことは町として誇り、堂々と PR すべき事項です。

そして何より多くの町民がそれを摂取して、健康を実感したとき、これは第一の大きな成功として誇るべきことでしょう。

Chapter III

Chance

ふるさと乳酸菌効果は単純な新たな商品の開発ということにとどまりません。

我が町の乳酸菌ゆえに住民がどんどん積極的に摂取していただける。そして町はその効果の検証をすることになる。

この行動のサイクルが町全体の健康意識の向上につながります。

乳酸菌は副作用がなく、摂取により被害がありません。

町全体が乳酸菌を起爆剤として健康知識の向上も含めた健康増進に向かい、そしてその結果がよい方向になる可能性も高い。

例としてしあわせホルモンの分泌で抗うつ作用も効果としてあり得るのが乳酸菌です。

乳酸菌をトリガーとして明るく健康な町づくり。

このことはトピックスとして町で収まるだけの話ではなく全国の自治体への波及やマスコミで取り上げられ話題になることでしょう。

この話題性が乳酸菌による健康町から生まれた食材、加工食品などのブランド化に拍車をかけることになります。

北海道の羊蹄の火山灰による豊穡の大地のイメージがそれを後押しすることになるでしょう。

ふるさと納税品や道の駅での販売にとどまらない全国販売につながる蘭越乳酸菌商品・特産品を生み出すチャンスとなります。

これからも続く元気で健康な明るい町の歴史のエポックメイキング造りです。

Chapter IV

しあわせの地域遺産へ

乳酸菌関連の食材の将来性が見えてきた時、もう一步踏み込み、我が町のふるさと乳酸菌の機能性の本格的精査をすべきでしょう。

機能性評価実験はマウス実験、スクリーニング法、3次元培養やヒト実験など、今まで以上の時間、設備、費用がかかります。これら複雑な実験のプロセスすべてをLAB バイオテックはスピーディーに確実に行うことができます。

機能性評価により、例えば免疫機能に特段の効果あり、安眠に効果、アトピー軽減などの効果等々。

そういった結果が生まれた場合、**機能性表示はビッグビジネスチャンス**となっています。

国認可を受けて、その効果を大きくラベル、パッケージに表示できることになった場合は、大ヒット商品を生み出すことになるからです。

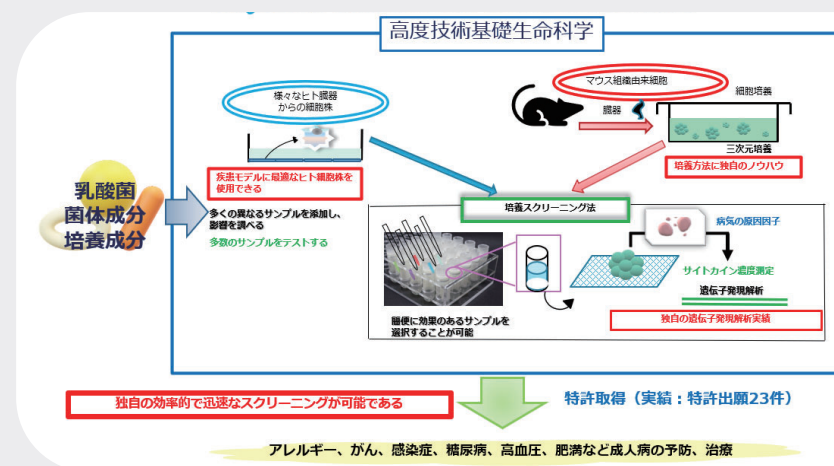
独自で商品を生産して世界に発売も可能ですし、大きな会社とのアライアンスを組み大型売れ筋商品と誕生させることもできます。

それらコンサル業務も LAB バイオテックは全面サポートできます。

この段階においても大きいのは住民のみなさんの協力によるエビデンスです。

健康意識向上からの住民の健康がそのまま町の発展につながり、その町の元気がまた住民の健康につながるという**理想的なしあわせサイクル**が生まれるからです。

健康で、明るく、自然豊か、産業のある町には当然人が集まってきて、人口増となります。



このストーリーは単なる香しい夢でしょうか？

下町ロケットのようなエンターテインメントの成功物語でしょうか？

誰もが知っている通り、下町ロケットは現実の日本の市井のテクノロジーの質の高さに裏打ちされた物語です。

そして乳酸菌関連商品はここ10年で倍増とあっていい規模になっており、コロナの影響で免疫力にスポットライトが当てられて乳酸菌の効能による免疫力の増進は今、世界から最も求められているもののひとつとあって過言ではないでしょう。

乳酸菌研究は発酵文化に親しんでいる日本がやはり強く、トップランナー群の中にいます。

ちなみにフランスでは、乳酸菌で医薬品製造を目指す企業があります。

世界的規模でニーズが高まっているものであるにもかかわらず、そして先に述べた通りあらゆる場所、ものに星の数ほど乳酸菌があるにもかかわらずその研究は研究者の努力をもってしてもまだ途上であり、市場規模と研究開発の乖離が見られます。

その効能の多様性としては物足りない数少ない乳酸菌ブランドが市場の多くを独占している状態にあります。

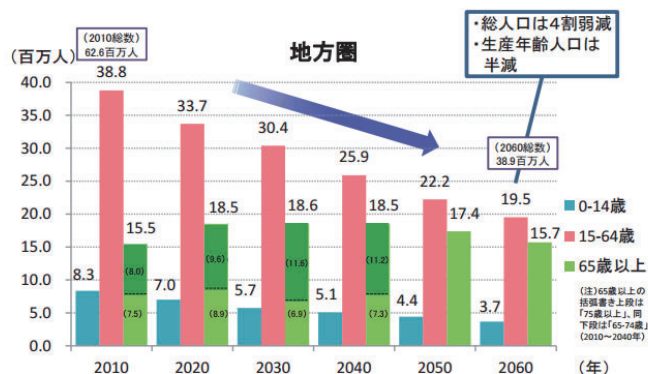
つまり、市場規模の拡大は約束されているのに新しい乳酸菌の開発が追い付いていないのです。



国内8000千億市場に成長。

現在の乳酸菌の注目ワードは

『免疫力向上』『ストレス緩和』『睡眠サポート』



LAB バイオテックは健康長寿の日本らしい住民の健康を守る地方自治体の首長、自治体の住民の健康推進担当者の多様な奮闘に着目いたしました。

また同時にどこの自治体も高齢化による町の疲弊、産業衰退の現実に向き合っています。

「ふるさと乳酸菌」というシステムはこの住民の健康増進、産業衰退という現実の変革の起爆剤となりえる。

そして**「地域遺産」**とよべる自治体と住民の健康への思いの証と呼べる実体を残すことができる。

またその努力が**世界的規模の人類の健康増進**につながるようになる可能性さえもある。

首長、議会をはじめ自治体の方々の思いと決断は一地方自治体が世界発信できる可能性をもつ町へと変化させることができるのです。

LAB バイオテックはスタートアップ企業ではありますが、別紙にあります通り実績ある研究者集団です。

ふるさと乳酸菌システムという日本らしい、日本ならではの新しいイノベーションの在り方で世界規模のニーズに挑むものです。

大志を抱け！の言葉通り LAB バイオテックはこのシステムを全面的に支えます。



最後までお読みいただき
ありがとうございます。